

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施 自治体名	課題の類型 1	課題の類型 2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために 令和7年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標 (アウトカム)	目標の達成度を 測る指標	現 状 値 の 数	単 位	本 年 度 の 目 標 値	本 年 度 の 実 績 値	03 本 年度 の目 標値を 達成し、課 題の改 善が見ら れた	アウトカムの達成度に関する評価・分析 (事業における成果、課題、改善点等)	目標等の公表先
沼田市	①学校運営上 の課題	02 社会に開 かれた教育課 程への対応	令和6年度市内の全小中学校 がCSとなり、地域学校協働活 動推進員も委嘱したが、推進 員がコーディネートする機会や 活躍する場面が少ないのが課 題である。	教育課程の編成に関し て、学校が推進員のアイ ディアを取り入れられるよ う、会議の場面等におい て、推進員が発言したり、 学校と連絡を取り、コミュ ニケーションを取る回数 を増やしていけるように する。	年度末にアンケートを実施し、令和6年度 アンケートにおいては推進員と学校の関 係や教育課程の編成についての記述は なかった。 学校とあまりコミュニケーションを取れな かったとの意見もあった。	学校が地域のアイデアを生か した教育課程の編成や、年間指 導計画の見直しに取り組めるよ うにする。	推進員や地域の声 を取り入れた教育課 程や年間指導計画 の見直しを実施した 学校数 (アンケート項目に追 加する)	0	校	5	5		市内小中学校19校へのアンケート調査により、5校で推進 員や地域の声を取り入れた教育課程や年間指導計画の見 直しを実施した。 そのほか、11校で今後見直しを実施予定であるとの回答を 得た。	https://www.city.numata.gunma.jp/kyouiku/shakai/1018078/index.html 研修会資料等